

1、高圧受電設備

(1) 電力引込

引込方式	既設東京電力架空線より分岐し、コンクリート柱 CP-12-19-350にて架空引込みとする。
配管	地中・・・FEP80 立下り・・・GP82
ハンドホール	800x800x900重耐20t
ケーブル	6KVCVT60sq(受電) 6KVCVT38sq(2.3次変)
引込み区分開閉器	気中開閉器 PAS 7.2KV 300A 方向性地絡保護装置 VTLA内蔵型

(2) 受電設備

キュービクルは屋外設置とし、変圧器は防災面に配慮し、モールド式変圧器とする。

1) 1次受変電設備

受電方式	三相3線6、6KV 50Hz 高圧1回線受電とする。
設備容量(3基分)	合計825KVA (单相50KVAx3 单相75KVAx3 三相150KVAx3)
設備容量(1次変)	合計275KVA (单相50KVAx1 单相75KVAx1 三相150KVAx1)
高圧遮断機(受電)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
高圧遮断機(2次変送り)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
変圧器	モールド式(トップランナー)
高圧コンデンサー	3相53.2kvar
配電電圧	3相200V 单相3線100/200V

2) 2次変電設備

設備容量	合計275KVA (单相50KVAx1 单相75KVAx1 三相150KVAx1)
高圧遮断機(受電)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
高圧遮断機(3次変送り)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
変圧器	モールド式(トップランナー)
高圧コンデンサー	3相53.2kvar
配電電圧	3相200V 单相3線100/200V

3) 3次変電設備

設備容量	合計275KVA (单相50KVAx1 单相75KVAx1 三相150KVAx1)
高圧遮断機(受電)	VCB電動ばね操作 遮断電流12.5KA
高圧遮断機(4次変送り将来)	LBS 7.2KV 200A PF40KA G50A
変圧器	モールド式(トップランナー)
高圧コンデンサー	3相53.2kvar
配電電圧	3相200V 单相3線100/200V

キュービクルからA棟、B棟の電灯盤、動力パッド&ファン盤、空調機盤、LED盤へ埋設配管しハンドホールを中継し通線接続を行う

(1) 配管及びケーブル仕様

空調機盤	CVT60sqx2	FEP65x2
動力パッド&ファン盤	CVT38sqx2	FEP50x2
LED制御盤	CVD60sqx4	FEP65x4
電灯盤	CVT22sqx1	FEP40x1

(2) 埋設配管及びハンドホール設置

前室内埋設配管深さFL-900とし、キュービクルから前室間はGL-900とする。

埋設シート(倍伸縮)は建物外部分GL-300の位置に布設する

ハンドホールの配管接続用削孔は工場加工とし雨水の侵入防止用コネクターを取り付搬入掘削後砕石地業100mm、底板の水抜き穴を塞ぐ

(3) ケーブル通線接続

幹線ケーブルの通線は負担がかからないよう通線潤滑液等使用し、被覆を損傷しないよう注意する。各開閉器の接続は圧縮工具を用いて確実に接続する。

通電前に絶縁抵抗測定を実施してから送電し、電圧測定及び相回転を確認する。